

お知らせ



国土を **整え**、全力で **備える**

国土交通省
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

令和6年8月15日

発表先 : 島根県政記者会・出雲市政記者クラブ

斐伊川の第二次渇水調整を開始します

～ 引き続き節水にご協力をお願いします ～

斐伊川流域では、8月8日から第一次渇水調整を行っているところですが、7月下旬以降まとまった降雨がない状態が続いており、尾原ダムの貯水量が減少しています。

本日（8月15日）8時現在の尾原ダムの貯水率（※1）は64.2%となり、斐伊川渇水調整協議会（※2）で定めた第二次渇水調整（※3）開始の貯水率65%を下回ったため、第二次渇水調整に移行しましたのでお知らせします。

斐伊川流域の皆様には、引き続き節水へのご協力をお願いいたします。

※1 貯水率は、尾原ダム洪水期における利水容量1,720万m³を基準として、ダムの貯留量を百分率で表したものです。

※2 斐伊川渇水調整協議会は、斐伊川の渇水時に関係利水者間の水利使用に関する情報連絡や調整を行うことで合理的な水利使用の推進を図ることを目的とした協議会で、斐伊川の水を利用している農業用水、水道水、水力発電の関係者及び河川管理者（国、県）で構成されています。

※3 第二次渇水調整とは、尾原ダム貯水率が65%～50%の場合に、出雲市上島地点のダム操作規則上の流水の正常な機能の維持のため必要な流量の40%を減じる措置のことをいいます。

▼ 国土交通省のウェブサイトにて、河川水位やダム貯水率などの情報を提供しています▼

[川の防災情報: http://www.river.go.jp/87.html](http://www.river.go.jp/87.html)

国土交通省のウェブサイトをご覧ください

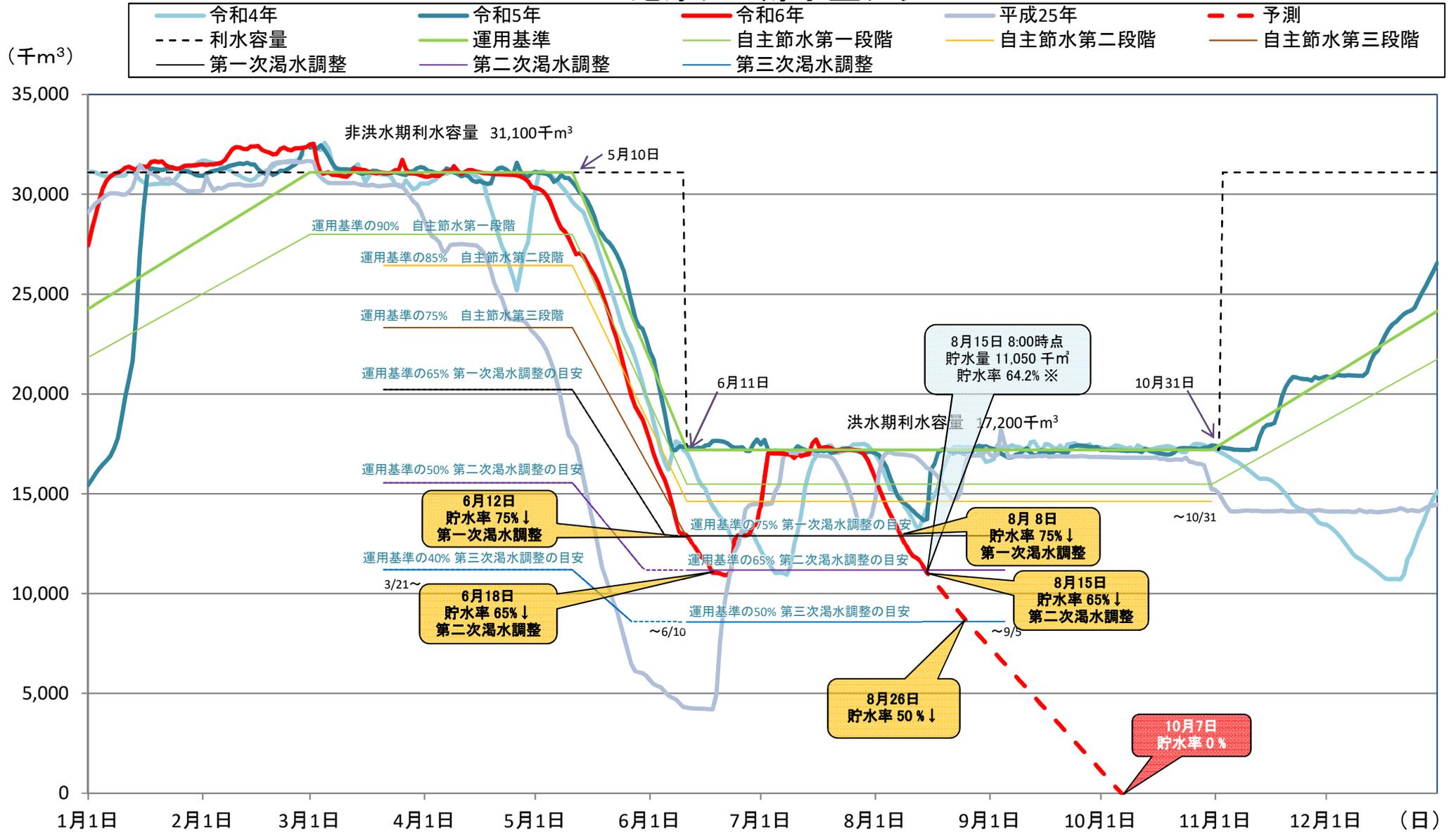
<問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所 TEL(0853)21-1850【代表】

【担当】 占用調整課長

にしうら 西浦 慎太郎
しんたろう

尾原ダム貯水量グラフ



※貯水率は貯水量を利水容量(運用基準)で除して算出。

